

2019年2月  
No.19-020a(全)

## 検体検査実施料新規収載のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、2019年1月31日付厚生労働省保険局医療課長通知「保医発0131第4号」にて、下記項目の検体検査実施料が2019年2月1日より新規適用されることになりました。  
取り急ぎご案内いたしますので、宜しくお取り計らいの程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ■「検査実施料」の新規収載

##### ● 実施料が新規収載された項目

区分	検査項目名	検査方法	実施料	判断区分 判断料	注
<b>D006-7 UDPグルクロン酸転移酵素遺伝子多型</b>					
-	Nudix hydrolase 15(NUDT15) 遺伝子多型検査	リアルタイムPCR法	2,100	血液 125	*

[注]

\* : ア Nudix hydrolase 15(NUDT15)遺伝子多型検査は、区分番号[D006-7] UDP グルクロン酸転移酵素遺伝子多型の所定点数に準じて算定する。

イ 本検査は、難治性の炎症性腸疾患、急性リンパ性白血病等の患者であって、チオプリン製剤の投与対象となる患者に対して、その投与の可否、投与量等を判断することを目的として、リアルタイムPCR法により測定を行った場合、当該薬剤の投与を開始するまでの間に1回を限度として算定できる。